

講習名	小学校プログラミング教育のための プログラミング講座（基本編）		講習レベル	基礎 （学部1年～2年相当）	
授業形態	動画視聴・個人学習	時間数	6時間	定員	40名
本学発送予定日	資料等本学発送予定日 令和4年9月27日（火）	受講 対象職種	教諭		
返送締切日 （必着）	DVD等返送締切日 令和4年10月21日（金）	主な 受講対象者	校種【小学校】 教科【全教科】		
担当講師	橋爪 一治（島根大学教職大学院 教授）				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校におけるプログラミング教育の背景やねらいを理解する。 ・ 適切なプログラミングができる。 ・ 上記の2点から、児童がプログラミングに取り組んだり、コンピュータを活用したりすることの楽しさや面白さ、ものごとを成し遂げたという達成感を味わうことができる授業を、自信を持って行うことができるようになる。 				
講習の内容	<p>まず、小学校のプログラミング教育について、その目的や趣旨を理解し、重要性を納得していただきます。次に、何を参考に学ばよいかを知るとともに、具体的な方法などを先行事例を参照しながら学びます。さらに、実践的・体験的な指導ができるよう、プログラミングそのものを学びます。この場合、小学校低学年向けと高学年向けに分け、プログラミングのスキルを高めていただきます。最後に、教育課程の内外での授業等におけるプログラミング教育の在り方を検討します。</p>				
日程	80分間	（動画視聴・課題）プログラミング教育はなぜ必要か？ 小学校プログラミング教育の学習指導要領上の位置づけなど			
※個人ワークの進み具合によって、講習時間が多少変更となる場合があります。	80分間	（動画視聴・課題）小学校プログラミング教育に関する教材 Viscuit の使い方を学ぶ			
	80分間	（動画視聴・課題）小学校プログラミング教育に関する教材 Scratch の使い方を学ぶ			
	80分間	（動画視聴・課題）例示から、実際の授業を設計する			
		「事後アンケート」記入			
講習に関して各自準備するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ DVD（DVD-Video形式）の再生ができる機器。パソコンでの再生を行う際には、ソフトウェアが必要となる場合があります。 ・ 必要に応じて、パソコン・ネット環境を準備してください。 				
事前課題	自校等のプログラミング教育の状況や児童の実態を把握しておいてください。				
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学発送予定日頃に資料、授業動画の入ったDVD、事後アンケートを、申込時記入されている住所宛てに送付します。（発送予定日を3日過ぎても届かない場合は問い合わせてください。）動画を視聴し、各自、受講してください。課題がある場合は、送付物の指示に従ってください。 ・ 事後アンケート、DVD は講習終了後返送してください。なお、資料・動画の複製は認められません。 ・ 講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。hashitsume@edu.shimane-u.ac.jp まで、ご連絡ください。 				